第４講・数直線と整数の大小

例題１　整数の大小

ポイント

● 不等号（ふとうごう）：数の大小を表す，「<」や「>」の記号

（例）+3，−4 の大小

小さい数　大きい数　　大きい数　小さい数

→ $-4 < +3$ または $+3 > -4$ と表す

問題

次の□の中にあてはまる不等号を答えなさい。

(1) −6 □ +1

(2) −3 □ −4

(3) 0 □ −5

解答

(1) $-6 < +1$ より

$<$ …(答)

(2) $-3 > -4$ より

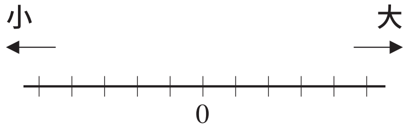
$>$ …(答)

(3) $0 > -5$ より

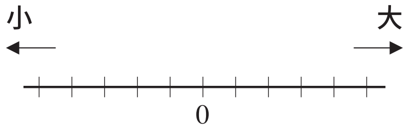
$>$ …(答)

MEMO

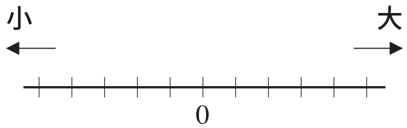
(1)



(2)



(3)



確認テスト 1

次の□の中にあてはまる不等号を答えなさい。

(1)　$+4$ □ -7

(2)　-8 □ -2

(3)　-6 □ 0

例題 2　3 つ以上の数の大小

問題

次の各組の大小を，不等号を使って，左から小さい順で表しなさい。

(1)　-2，$+2$，-5

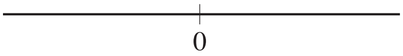
(2)　$+1$，-3，0

解答

(1)　$\mathbf{-5 < -2 < +2}$　**…(答)**

(2)　$\mathbf{-3 < 0 < +1}$　**…(答)**

MEMO

(1)


(2)

確認テスト 2

次の各組の大小を，不等号を使って，左から小さい順で表しなさい。

(1)　$+6$，-1，-3

(2)　0，-4，$+2$